

WORLD THYROID DAY

世界 甲状腺デー



市民健康講座

5月25日は「世界甲状腺デー」 ♡知ってほしい甲状腺のこと♡



参加費無料
先着340名

2023年5月28日(日) 14:00~16:00 ※13:30開場

※当日のライブ配信はありません。後日、オンデマンド配信を予定しております。

会場 大阪国際交流センター 2階・さくら

プログラム

オープニング

菱沼 昭(一般社団法人日本甲状腺学会 理事長)

1.甲状腺の基礎知識

西原 永潤(隈病院 診療支援本部長)

2.バセドウ病の話

赤水 尚史(隈病院 院長)

3.甲状腺の手術

友田 智哲(伊藤病院 外科医長)

4.甲状腺機能低下症

田上 哲也(京都医療センター 診療部長)

共催:あすか製薬株式会社

5.心も身体も健康であること

星 奈津美(競泳 元日本代表)

6.座談会

クロージング

田上 哲也(京都医療センター診療部長)



菱沼 昭



西原 永潤



赤水 尚史



友田 智哲



田上 哲也

オリンピック3大会連続出場、2大会で銅メダル獲得!
持病と闘い、克服しながら偉業を成し遂げたバタフライのスペシャリスト



星 奈津美

生年月日:1990年8月21日
出身地:埼玉県越谷市
出身校:春日部共栄高校-早稲田大学
競技:競泳(バタフライ)

【プロフィール】

1歳半からベビースイミング教室に通ったのがきっかけで水泳を始めた。高校に入学すると1、2年生でインターハイ連覇、3年生の時には日本選手権で高校新記録を出し北京五輪代表に選出。16歳で患ったバセドウ病のため一時的に競技を離れるも、苦難を乗り越え2012年ロンドン・2016年リオデジャネイロ200mバタフライで2大会連続で銅メダルを獲得した。なお、世界水泳ロシア・カザン2015での金メダルは、日本競泳女子初の快挙だった。現在は講演や水泳教室などで自身の経験を伝える傍ら、メディアを通じてバセドウ病の理解を促進する活動を行なうなど活躍の場を拡げている。また、今年より全盲のスイマーで東京パラリンピック金メダリストである木村敬一選手のフォーム指導アドバイザーとして、新たに挑戦をしている。

【主な競技歴】

- ・2008年 北京オリンピック 10位
- ・2011年 世界水泳選手権 4位
- ・2012年 ロンドンオリンピック 銅メダル
- ・2015年 世界水泳選手権 金メダル
(競泳女子日本選手として大会史上初)
- ・2016年 リオデジャネイロオリンピック 銅メダル
(3大会連続出場、2大会連続銅メダル)

【現在の活動】

- ・日本水泳連盟アスリート委員
- ・東洋大学 非常勤講師
- ・こしがやの未来を創る魅力宣伝大使

事前申込制

右のQRコードからWebにアクセスし、お申込みください。



参加申込締切 | 5月24日(水) 18:00

お問合せ先

世界甲状腺デー 市民健康講座 運営事務局
株式会社コンベンションリンケージ内
E-mail: koujousen@c-linkage.co.jp